

VE20A[S]/VE25A[S] 簡易操作手順書

本紙は弊社可搬消防ポンプ「VE20A[S]/VE25A[S]」をお使いいただくための簡易的な操作手順書です。
本機に附属する取扱説明書を使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「使用上の注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。

始動・運転手順		操作部位 番号
1	放水バルブハンドルと全てのドレンバルブを閉じる。	①・②
2	燃料バルブを開く。	③
3	スロットルダイヤルを吸水/始動の位置に合わせる。	④
4	メインスイッチを始動の位置にして、エンジンを始動する。 (バッテリーがない場合はリコイルスタータ(手動)にて始動する。)	⑤・⑥
5	エンジン始動後、吸水レバーを押上げ、吸水する。	⑦
6	真空ポンプ排気パイプから連続的に水が排出されていることを確認(圧力計がプラス側に作動)してから吸水レバーを元に戻す。	⑦・⑧・⑨
7	スロットルダイヤルを低圧の位置にする。	④
8	放水バルブハンドルをゆっくり全開にし、放水を開始する。	②
9	正常な放水状態であることを確認し、圧力計を見ながら必要圧力までスロットルダイヤルを徐々に回し調整する。	④・⑨

停止・終了手順		操作部位 番号
1	スロットルダイヤルを低圧の位置にする。	④
2	放水バルブハンドルを閉じる。	②
3	メインスイッチを停止の位置にし、エンジンを停止する。 (バッテリーのない仕様の場合は、ストップスイッチを押してエンジンを停止させる。)	⑤
4	放水バルブハンドルを半分開き、全てのドレンバルブを開いて完全に水を排水した後、吸水口キャップを取りつける。	①・②・⑩
5	スロットルダイヤルを始動/吸水の位置でエンジン始動後、吸水レバーを押上げ、真空ポンプを約 10 秒間作動させる。	④・⑤・⑦
6	スロットルダイヤルを低圧の位置に戻しエンジンを停止し、放水バルブハンドルと全てのドレンバルブを閉じる。	①・②・④
7	再度、スロットルダイヤルを始動/吸水の位置でエンジンを始動し、吸水レバーを押上げ、真空ポンプを約 30 秒間作動させて真空形成を確認する。	④・⑤・⑦・⑪
8	スロットルダイヤルを低圧の位置にし、メインスイッチを停止の位置にしてエンジンを停止し、真空漏れを確認する。	④・⑤・⑪
9	全てのドレンバルブを開いてポンプ内に残った水を排出して、再び全てのドレンバルブを閉じる。	①
10	燃料バルブを閉じる。	③

